

# 教室教授におけるオノマトペ教育の実践

波木井 優 子

## 1. はじめに

波木井 (2013) で、上級・中級・初中級の学習者に対して、筆者が作成した「オノマトペ練習帳」を使った学習調査を行った。その結果、上級・中級者にとっては学習効果が認められたが、初中級者にとっては大きな効果がないことが分かった。波木井 (2017) においては、そこで得られた学習者の誤用を詳細に分析し、「ーり」系のオノマトペは習得しやすいが、ハ行の清濁のバリエーションの区別が困難であることが分かった。また、人の感情を表すオノマトペが特に習得しづらかったことから、この分野については、さらに丁寧な説明文やイラストの追加が必要であることを確認した。そして、これを元にして「オノマトペ練習帳」改訂版を作成した。

本稿では、この改訂版を使用した教室教授の実践結果を報告し、その結果を分析することによって、さらに効果的なオノマトペ教育について提案することを目指す。

## 2. 教室教授の実践

### 2-1. 方法

2017年7月、二松学舎大学の留学生向けの日本語教育プログラムの中の1コマ1時間半の教室授業の中で、1週1コマ×4回の時間を使って実施した。対象者は中国の大学の日本語学科に所属する中国人現役大学生、2年生と3年生で、今回の研究対象者は計39名であるが、全員オノマトペについて学習するのは初めてであった。学生者のレベルには、1級合格者から3級程度と差があったが、みな同じ方法で教室教授を実施した。また、学生には今回の学習は成績には一切関係なく、あくまで研究目的であることをアナウンスした上で、以下の方法で進めた。

- ① 最初に4分野<sup>(1)</sup>の練習問題(70問)をすべて解いてもらう。(1回目として記録)
- ② オノマトペの特徴などを概説した後、1コマ1分野ずつ学習。  
各オノマトペの解説を読んで確認→各自で例文を考える→数名発表。  
教師は難しいと思われるもののみ解説。
- ③ 1週間後に前の週に学習した分野の練習問題を解いてもらう。(2回目として記録)

### 2-2. 練習問題正誤結果

未学習時に行った1回目の練習問題の正答を元にして、最も正答の多かった学生から順に並べ、1回目と2回目の正誤を記録したものが表1である。学習者の日本語力の差が見事に表れたという印象で、上位の学生は皆、日本語能力試験1級取得者だった。最も正答の多かった学生Aは、未学習時から64問正解していて、学習後には68問正解と満点に近かった。他にも、学生Cは1回目55問、2回目68問の正解、また学生Fは1回目52問、2回目65問、学生Kは1回目46問、2回目64問と学習効果が目に見えて現れた。

表 1

		A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2	D 1	D 2	E 1	E 2	F 1	F 2	G 1	G 2	H 1	H 2	I 1	I 2	J 1	J 2	K 1	K 2	L 1	L 2	M 1	M 2	N 1	N 2	O 1	O 2	P 1	P 2	Q 1	Q 2	R 1	R 2		
イニシャル		R.S	S.S	K.K	K.S	H.J	K.E	C.S	R.S	C.S	K.S	K.S	S.G	R.R	C.N	C.E	C.N	G.S	C.K																				
JLPT		N1	N1	N1	N1	N1	N1	N1	N1	N2	N1	N1	(N1)	(N1)	N2	(N1)	(N2)	N1	N2																				
性別		男	女	男	男	女	女	女	女	女	男	男	女	女	女	女	女	女	女																				
学年		3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年																				
① 人の気持ち	1. くよくよ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
	2. うんざり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	3. おろおろ	×	○	×	×	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	×		
	4. ほっと	○	○	×	×	○	○	×	×	○	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×		
	5. はらはら	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	○	×		
	6. いらいら	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×		
	7. そわそわ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×		
	8. すっきり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	9. わくわく	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
	10. がっかり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○
	小 計	9	10	8	8	10	10	7	8	7	7	10	10	8	7	8	8	9	9	6	10	6	10	7	7	8	5	9	9	7	7	6	6	8	7	7	5		
② 人の動作	1. うとうと	○	×	○	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×		
	2. うろうろ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○		
	3. しげしげ	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	○	×	○		
	4. すらすら	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○			
	5. こっそり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	6. ぶらぶら	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○		
	7. ぶつぶつ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○		
	8. ぱったり	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○		
	9. どっと	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	10. すっと	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		
	11. ぼんと	○	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○		
	12. ぱっと	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	○	×	○	×	×		
	13. のんびり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	14. さっさと	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
	15. ぞろぞろ	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	
	16. ちらちら	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	○		
	17. じっくり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
	18. ばたばた	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×		
	19. ふらふら	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×		
	20. きびきび	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	21. ざっと	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×		
	22. べらべら	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	23. にこにこ	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	24. ぐっと	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	
	25. ぶるぶる	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	
	26. きちんと	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	27. ぶんぶん	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	28. じろじろ	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	
	29. のろのろ	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×
	30. ちゃんと	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	小 計		29	28	26	29	23	29	23	24	22	27	23	29	20	26	20	24	22	24	20	23	22	29	20	24	18	19	18	22	19	23	18	20	15	23	19	19	

[illegible]

		A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2	D 1	D 2	E 1	E 2	F 1	F 2	G 1	G 2	H 1	H 2	I 1	I 2	J 1	J 2	K 1	K 2	L 1	L 2	M 1	M 2	N 1	N 2	O 1	O 2	P 1	P 2	Q 1	Q 2	R 1	R 2	
イニシャル		R	S	S	S	K	K	K	S	H	J	K	E	C	S	R	S	C	S	K	S	K	S	S	G	R	R	C	N	C	E	C	N	G	S	C	K	
JLPT		N1	N1	N1	N1	N1	N1	N1	N1	N1	N1	N1	N1	N1	N2	N1	N1	(N1)	(N1)	N2	(N1)	(N2)	N1	N2														
性別		男	女	男	男	女	女	女	女	女	女	男	男	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女		
学年		3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年		
③ 人の感覚	1. ぼちぼち	○	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○	×	
	2. さらさら	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○		
	3. ふっくら	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	
	4. たっぷり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	5. さっぱり	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
	6. ぶちぶち	×	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×		
	7. つるつる	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×		
	8. しっとり	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	9. あっさり	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	10. ぎりぎり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	小 計	9	10	8	10	7	9	6	6	7	7	8	8	6	9	6	6	5	8	7	6	5	7	5	7	6	8	4	9	6	6	8	7	3	8	6	5	
④ 状態・程度	1. ゆらゆら	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	
	2. からから	○	○	×	○	×	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	
	3. ぴったり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	4. ぎっしり	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	
	5. がんがん	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○		
	6. ほかほか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	
	7. ばらばら	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	×	
	8. ちくちく	×	○	○	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○		
	9. きらきら	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	10. がたがた	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	11. かちかち	×	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○		
	12. ドンドン	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	
	13. そっくり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	
	14. ばらばら	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
	15. どろどろ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	16. びかびか	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
	17. ぐらぐら	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	18. ずらり	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	○	○	×	○	×	○	○	×	×	
	19. ごろごろ	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	20. くるくる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	小 計	17	20	16	17	15	20	16	17	16	14	11	18	16	19	14	17	12	15	15	16	13	18	13	18	13	18	13	15	10	18	10	17	15	18	9	13	
合 計		64	68	58	64	55	68	52	55	52	55	52	65	50	61	48	55	48	56	48	55	46	64	45	56	45	50	44	55	42	54	42	50	41	56	41	42	

S 1	S 2	T 1	T 2	U 1	U 2	V 1	V 2	W 1	W 2	X 1	X 2	Y 1	Y 2	Z 1	Z 2	a 1	a 2	b 1	b 2	c 1	c 2	d 1	d 2	e 1	e 2	f 1	f 2	g 1	g 2	h 1	h 2	i 1	i 2	j 1	j 2	k 1	k 2	1 回 目	2 回 目	合 計				
O.B	K.T	Y.T	O.R	H.S	C.K	S.C	S.D	K.S	S.U	S.S	K.S	T.K	O.K	E.S	O.K	C.H	C.S	K.G																										
N2	N2	(N2)	(N2)	N1	N2	(N2)	(N2)	N1	N2	(N3)	(N3)	(N2)	N2	N2	(N3)	(N3)	(N2)	(N3)	(N2)	(N3)	(N3)	(N2)	(N3)																					
女	女	女	女	女	女	男	女	男	男	男	女	男	男	男	女	男	男	女	女	男	女	女																						
3年	3年	3年	3年	3年	3年	3年	2年	3年	3年	2年	2年	3年	3年	3年	3年	2年	2年	3年	3年	3年	2年	2年	3年	3年	2年	2年	3年	3年	2年	2年	3年	2年	2年	3年	2年	2年	3年	2年	2年					
×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	9	17	26		
○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	24	30	54	
×	○	×	○	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	16	20	36	
○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	34	31	65		
×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	26	32	58		
×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	6	16	22		
×	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	16	23	39		
○	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	10	18	28		
○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	○	○	20	29	49		
×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	33	33	66		
4:9	6:8	5:10	6:6	6:6	3:9	5:4	4:6	5:6	4:6	6:4	6:6	4:5	4:5	1:4	3:6	2:3	6:5	3:5	4:6																					194	249	443		
○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	27	29	56			
×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	○	8	21	29			
○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	34	35	69			
○	○	×	○	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○	○	16	28	44				
×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×	○	×	○	○	25	33	58			
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	32	35	67			
○	×	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	24	25	49			
×	×	×	×	○	×	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○	○	×	×	○	×	○	×	21	17	38			
13:15	11:15	8:14	8:10	10:13	13:17	11:17	9:15	14:12	12:13	11:13	11:13	11:15	13:11	11:13	8:12	11:11	8:15	7:16	7:10																					30	33	63		
○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×	○	×	×	○	○	19	18	37			
×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	×	○	×	○	11	19	30			
×	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	25	31	56					
○	○	○	×	○	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	17	30	47				
×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○	×	○	×	20	25	45				
○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	28	36	64				
×	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	23	32	55				
○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	16	24	40				
○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	13	29	42					
○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	26	33	59					
○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	○	×	25	32	57				
13:15	11:15	8:14	8:10	10:13	13:17	11:17	9:15	14:12	12:13	11:13	11:13	11:15	13:11	11:13	8:12	11:11	8:15	7:16	7:10																				440	565	1005			
39:57	39:57	38:58	37:36	37:44	37:59	36:52	36:43	35:46	35:53	35:38	35:40	34:42	32:44	31:47	28:33	28:38	21:41	21:32																						1507	1894	3401		

### 3. 結果分析

学生のレベルを、1級合格者（+同程度の学習者）、2級合格者（+同程度の学習者）、3級程度の学習者という3つのレベルに分けて見ていくことにする。1回目の練習問題を解いた日に欠席していた2名分は今回の結果から除き、計37名の結果を示す。なお、考察する際に、便宜上「成績」ということばを使用している。

#### 3-1. 1級合格者（+同程度の学習者）16名

1回目と2回目の結果は以下である。

	70問中の正答数	100点換算した点数
1回目	48.1問	68.7点
2回目	57.3問	81.9点

1級合格者については、日本のアニメやドラマが好きな学生はよく見聞きしていたが、意味はこれまでよく分からなかったという声が多かった。しかしながら、授業内で意味説明を読んだ後学生達で作った例文は、きちんと意味を理解できているものが多く、例文を思いつくまでの時間もそれほど長くかからなかった。また、先に述べた最も好成績だった学生Aは、オノマトペを聞いただけでなんとなく意味が想像できると言い、2回目に同様の好成績だった学生Cも、アニメなどでよく聞いていたオノマトペを学習できて楽しかったとコメントしていた。しかし、1級合格者の中でも、普段の授業と同様にレベル差があり、学生Wの1回目37問（52.9点37人中22番目）、2回目45問（64.2点、28番目）や、学生aの1回目35問（50点、27番目）、2回目46問（65.7点、27番目）などと2級合格者平均より低い成績の学生もいた。

しかし総合すると、1級合格者においては、「オノマトペ練習帳」の教室教授は効果があったと言えるだろう。また、授業内の様子などから、このレベルの学習者は「オノマトペ練習帳」の意味説明を自分で読むだけでもほぼ理解できるため、たとえ一人で学習したとしても、同程度の学習効果が得られるだろうとも思われた。

#### 3-2. 2級合格者（+同程度の学習者）16名

次に、2級合格者の結果は以下である。

	70問中の正答数	100点換算した点数
1回目	36.9問	52.7点
2回目	49.5問	70.7点

2級合格者においては、1回目ではほぼ半分の正答だったものが、2回目には7割の正解に増えた。点数では1級合格者に届かないが、学習後の伸び率のみを見ると、1級合格者より高い結果となった。2級合格者の成績にも幅があり、最も良かったのは学生Iで、1回目48問（68.6点、8番目）、2回目56問（80点、11番目）と1級合格者の平均程度できていた。もっとも、この学生Iはその後の日本語能力試験（同年11月）で1級に合格しているため、それなりの日本語力の持ち主である。また、特記すべきは学生Uで、1回目38問（54.3点、21番目）、2回目58問（82.9点、8番目）と高い伸びを示した。反対に一番悪かったのは学生jで、1回目21問（30点、最下位）、

2回目41問（58.6点、32番目）であった。

2級レベルの学生の授業の様子として、各自で例文を作るのに時間を要し、間違った理解で作ってしまう例もちろはら見られた。また、1級合格者と異なるところは、強行スケジュールの中、短時間で多くのオノマトペを一度に学習したがために、逆に混乱してしまった学生が見られたことである。特に学生Vは1回目より2回目の合計正答数が1つではあるが減っていて、学習効果が見られなかった。この学生は普段から清音、濁音の聞き分けも話し分けも苦手な学生で、練習問題でも清濁の区別において、間違っただけの方を選ぶケースが特に多かった。音や様子を表したオノマトペの習得に、聴解の能力が関係するのではないかと予測される。

これらのことから考えると、2級合格者にとっては、「オノマトペ練習帳」を使った教室教授は概ね有効であったことがわかる。1級合格者と違い、練習帳の意味説明を読んだだけで正しく理解できない場合もあることから、教師による教室教授の必要性が最も高いレベルといえるだろう。また、2級合格レベルの中でも特に下位の学生については、実践前から認識してはいたが、4コマという短時間で数多くのオノマトペを全部覚えるということ自体に無理があり、ある程度時間をかけて少しずつ導入していく必要があると思われる。

### 3-3. 3級程度の学習者5名

最後に3級程度の学習者の結果は以下である。

	70問中の正答数	100点換算した点数
1回目	9.6問	13.7点
2回目	12.8問	18.3点

結果が示すように、3級程度の日本語レベルでは、この方法でのオノマトペ学習が困難であったことが分かる。3級レベルの学生は5名とも大学2年生で、「オノマトペ練習帳」を使った独学での効果を調べた先行研究（波木井 2013）の初中級者と同じ境遇で、その際の結果と同様であった。日本語や日本事情についてもまだ十分ではない学習者にとっては、練習帳の意味説明自体が難しく、今回の教室授業では文を作るという作業を課したが、それはさらに難しかったようである。授業内で例文を発表させるために当てても、作れないケースが多かった。さらに、2級レベルと同様に、多くのオノマトペを4コマで習得するというスピードにも無理があり、3級レベルの学習者に教室教授を行う場合には、半期は必要だろうと思われた。

### 3-4. 学習者のレベル別分析まとめ

今回の教室教授の結果は、波木井（2013）で行った独学でのオノマトペ学習の結果と同じで、1級・2級レベルの日本語学習者にとって、短期間のオノマトペ教室教授は概ね有効であった。しかし、3級レベルの学習者にとっては、短期間で多くのオノマトペの習得は難しく、今回の方法でのオノマトペ教授では効果が期待できないことが分かった。オノマトペ教育が中級以上で有効であることは分かったが、敢えて初中級段階でも効果的な学習方法を見出したいと思う。

また、元々聴解が苦手な学習者にとっては、清音・濁音の区別が困難であるが、オノマトペには清濁で意味の違うものや似通った音が多いため、オノマトペ教育においても、聴解力を鍛えながら習得していく方法が有効であろうと推測できる。



#### 4. オノマトペ別の習得度の検証

次に、未学習時にどのオノマトペが意味を想像しづらいか、また、教室教授の後、習得しやすいオノマトペはどれか、またその逆も調べてみる。

##### 4-1. 未学習でも正解率が高い物

- 〈1〉 うんざり、すっきり、がっかり
- 〈2〉 ぶらぶら、のんびり、ぺらぺら、にこにこ、ちゃんと
- 〈3〉 たっぷり、ぎりぎり
- 〈4〉 ぴったり、ぽかぽか、きらきら

やはり「ーり」系のオノマトペが目立つ。これらは先行研究（波木井2013、2017）の結果と重なるものである。上記オノマトペに関しては、教室教授の際、中級以上の学習者には簡単に扱っても良いだろう。

##### 4-2. 未学習時には正解率が低い物

- 〈1〉 おろおろ、はらはら、いらいら
- 〈2〉 うとうと、うろうろ、しげしげ、すらすら、ぱったり、どっと、すっと、ぽんと、ぞろぞろ、ちらちら、ばたばた、ざっと、ぶるぶる、ぶんぶん、のろのろ
- 〈3〉 ぼちぼち、ふっくら、ぷちぷち、つるつる、しっとり
- 〈4〉 からから、ぎっしり、がたがた、かちかち、そっくり、ぐらぐら、ずらり

上記オノマトペについては、教室授業の中で丁寧に対処する必要がある。再度、オノマトペ練習帳の意味説明を見直し、可能な限りイラストを追加したい。

##### 4-3. 学習効果があった物（2回目の正答数が23以上）

学習効果を認める基準をどう設定するか悩むところであるが、全体の正答数が23（6割）以上で、かつ1回目より2回目の正答数が5以上増えている物と定義した。

- 〈1〉 くよくよ、はらはら、いらいら
- 〈2〉 うろうろ、しげしげ、すらすら、こっそり、ぶらぶら、ぶつぶつ、すっと、ぽんと、ぱっと、ぞろぞろ、ちらちら、ばたばた、ざっと、じろじろ、のろのろ
- 〈3〉 さらさら、さっぱり、つるつる、あっさり
- 〈4〉 ぎっしり、がんがん、ドンドン、そっくり、ばらばら、どろどろ、ぴかぴか、ぐらぐら、ずらり、ごろごろ、くるくる

先行研究（波木井 2013、2017）の独学によるオノマトペ学習において、特に〈1〉人の気持ちを表すオノマトペの習得が難しいことが確認できていたため、練習帳の改訂版には、〈1〉の分野を中心にイラストを付け加えた。〈1〉は最初に学習するオノマトペの項目であるため、習得の要領を得られなかった可能性もあるが、上記の3種のオノマトペについては一定の学習効果が認められた。しかし、似通っているながらも、微妙な人の気持ちの違いを言い表すオノマトペが、学習者にとって依然難しいことが表1の正答数を見ると分かる。



#### 4-4. 学習しても習得しづらかった物（2回目の正答数が23未満）

同じく正答数の基準を23（6割）として、それ未満を習得しづらいと定義した。

〈1〉そわそわ、おろおろ、ほっと

〈2〉うとうと、どっと、ほんと、ふらふら、ぶるぶる、ぶんぶん

〈3〉ぼちぼち、ふっくら、ぶちぶち、しっとり

〈4〉からから、ちくちく、がたがた、かちかち

それぞれの分野に分散しているが、一緒に学んだ中に「どっと－ほんと」、「ふらふら－ぶるぶる－ぶんぶん」、「ぼちぼち－ぶちぶち」、「からから－かちかち」などの似通ったものの混乱が一つの要因だろうと思われる。上記のオノマトペはほとんどイラストがないものばかりだったため、少なくともこれらにはすべてにイラストを追加したい。

### 5. 新しいオノマトペ教育の提案

今回の結果を踏まえ、初中級・中級者向けに、音声教材を使用した新しいオノマトペ教育法を以下のように提案する。音声教材は練習帳の意味記述から抜粋した短いフレーズで構成し、テンポの良いバックミュージックを挿入した。参考までに、〈1〉人の気持ちと、〈2〉人の動作の分野のフレーズ集を表2に示す。この音声教材を繰り返し聞き、口ずさむことによって、自然と耳に残ることを目指す。

- ① 各オノマトペについての意味説明を各自で読んで大意をつかむ。
- ② 短いフレーズを取り出して録音した音声教材を、繰り返しシャドーイング練習をする。
- ③ 一度に多くのオノマトペを導入せず、半期の授業で1冊終わるくらいのスピードで少しずつ学習するが、音声教材は未習、既習にこだわらず繰り返し流す。

また、特に初中級学習者には耳が慣れるまで、音声を聞きながら文字でも確認できるように、学習者に配布する資料も作成した。その中から、〈1〉人の気持ちを表すオノマトペのみ以下に掲載する。

- ① 友達<sup>ともだち</sup>が来<sup>こ</sup>なくていら<sup>かんじょう</sup>いら<sup>たか</sup>（感情が高ぶる）
- ② 妻<sup>つま</sup>が怒<sup>おこ</sup>ってぶ<sup>き</sup>んぶ<sup>げん</sup>ん（機嫌が悪い）
- ③ 香水<sup>こうすい</sup>の匂<sup>にお</sup>いがぶ<sup>つよ</sup>んぶ<sup>にお</sup>ん（強い匂い）
- ④ 宝<sup>たから</sup>くじ当<sup>あ</sup>たってう<sup>あ</sup>きう<sup>あ</sup>き（うれしい）
- ⑤ 初<sup>はじ</sup>めてのデートはド<sup>しんちょう</sup>キド<sup>きんちょう</sup>キ（緊張する）
- ⑥ は<sup>し</sup>らは<sup>し</sup>ら<sup>し</sup>ながら試<sup>し</sup>合<sup>あい</sup>を<sup>み</sup>る（心配）
- ⑦ 桜<sup>さくら</sup>の<sup>はな</sup>がは<sup>ち</sup>らは<sup>かる</sup>ら<sup>うす</sup>散<sup>ち</sup>る（軽くて薄いものが落ちる）
- ⑧ 合格<sup>ごうかく</sup>発表<sup>はつひょう</sup>、朝<sup>あさ</sup>からそ<sup>お</sup>わそ<sup>つ</sup>わ（落ち着かない）
- ⑨ 突然<sup>とつぜん</sup>地震<sup>じしん</sup>で<sup>あわ</sup>おろ<sup>あわ</sup>おろ（慌てる）
- ⑩ う<sup>かぎ</sup>っか<sup>わす</sup>り鍵<sup>かぎ</sup>を<sup>ふちゅうい</sup>かけ<sup>ふちゅうい</sup>忘<sup>わす</sup>れ（不注意）
- ⑪ 迷<sup>めい</sup>惑<sup>わく</sup>メ<sup>い</sup>ール<sup>や</sup>にう<sup>い</sup>ん<sup>や</sup>ざ<sup>け</sup>り（嫌気）
- ⑫ 試<sup>し</sup>合<sup>あい</sup>に<sup>ま</sup>負<sup>ま</sup>けて<sup>き</sup>が<sup>しず</sup>っか<sup>しず</sup>り（気持ちが沈む）
- ⑬ い<sup>なや</sup>つ<sup>なや</sup>ま<sup>なや</sup>でも悩<sup>なや</sup>んで<sup>なや</sup>く<sup>なや</sup>よく<sup>なや</sup>よ（思い悩む）
- ⑭ 早<sup>はや</sup>く寝<sup>ね</sup>たのです<sup>め</sup>っきり目<sup>め</sup>覚<sup>め</sup>め（気持ち良い）
- ⑮ アイ<sup>こうつう</sup>デア<sup>ひ</sup>が<sup>たか</sup>は<sup>たか</sup>と<sup>おどろ</sup>ひ<sup>おどろ</sup>ら<sup>おどろ</sup>め<sup>おどろ</sup>く（突然）
- ⑯ 交<sup>こう</sup>通<sup>つう</sup>費<sup>ひ</sup>、高<sup>たか</sup>くてび<sup>おどろ</sup>っく<sup>おどろ</sup>り（驚く）

表2

〈1〉人の気持ち		〈2〉人の動作	
1	友達 <sup>ともだち</sup> が来 <sup>こ</sup> なくていらいら	1	きよろきよと周 <sup>まわ</sup> りを見 <sup>み</sup> 回 <sup>まわ</sup> す
2	妻 <sup>つま</sup> が怒 <sup>おこ</sup> ってぶんぶん	2	こっそり息 <sup>いき</sup> 子 <sup>こ</sup> の携 <sup>けい</sup> 帯 <sup>たい</sup> を見 <sup>み</sup> る
3	香 <sup>かう</sup> 水 <sup>すい</sup> の匂 <sup>にお</sup> いがぶんぶん	3	子 <sup>こ</sup> 供 <sup>ども</sup> 部 <sup>べ</sup> 屋 <sup>や</sup> そつと視 <sup>のぞ</sup> く
4	宝 <sup>たから</sup> くじ当 <sup>あ</sup> たっとうきうき	4	彼 <sup>かれ</sup> の顔 <sup>かお</sup> しげしげ眺 <sup>なが</sup> める
5	初 <sup>はじ</sup> めてのデ一トはドキドキ	5	図 <sup>と</sup> 書 <sup>しょ</sup> 館 <sup>かん</sup> にしげしげ通 <sup>かよ</sup> う
6	はらはらしながら試 <sup>し</sup> 合 <sup>あい</sup> を見 <sup>み</sup> る	6	雑 <sup>ざつ</sup> 草 <sup>そう</sup> がしげしげ生 <sup>は</sup> える
7	桜 <sup>さくら</sup> の花 <sup>はな</sup> がはらはら散 <sup>ち</sup> る	7	そんなにじろじろ見 <sup>み</sup> ないでよ
8	合 <sup>ごう</sup> 格 <sup>かく</sup> 発 <sup>はつ</sup> 表 <sup>ひょう</sup> 、朝 <sup>あさ</sup> からそわそわ	8	富 <sup>ふ</sup> 士 <sup>じ</sup> 山 <sup>さん</sup> がちらちら見 <sup>み</sup> える
9	突 <sup>とつ</sup> 然 <sup>ぜん</sup> 地 <sup>じ</sup> 震 <sup>しん</sup> でおろおろ	9	うわさがちらちら耳 <sup>みみ</sup> に入 <sup>はい</sup> る
10	うっかり鍵 <sup>かぎ</sup> をかけ忘 <sup>わす</sup> れ	10	ろうそくの火 <sup>ひ</sup> ちらちら光 <sup>ひか</sup> る
11	迷 <sup>めい</sup> 惑 <sup>わく</sup> メ一ルにうんざり	11	雪 <sup>ゆき</sup> がちらちら降 <sup>ふ</sup> っている
12	試 <sup>し</sup> 合 <sup>あい</sup> に負 <sup>ま</sup> けてがっかり	12	ぼんやりしてよく見 <sup>み</sup> えない
13	いつまでも悩 <sup>なや</sup> んでくよくよ	13	ベッ <sup>な</sup> ドの中 <sup>なか</sup> でぼんやり過 <sup>す</sup> ごす
14	早 <sup>はや</sup> く寝 <sup>ね</sup> たのですっきり目 <sup>め</sup> 覚 <sup>さ</sup> め	14	日 <sup>に</sup> 本 <sup>ほん</sup> の新聞 <sup>しんぶん</sup> すらすら読 <sup>よ</sup> む
15	アイデ一アがはっとひらめく	15	ぶつぶつと文 <sup>もん</sup> 句 <sup>く</sup> を言 <sup>い</sup> う
16	交 <sup>こう</sup> 通 <sup>つう</sup> 費 <sup>ひ</sup> 、高 <sup>たか</sup> くてびっくり	16	顔 <sup>かお</sup> にニキビがぶつぶつできる
17	試 <sup>し</sup> 験 <sup>けん</sup> 終 <sup>お</sup> わってほっとする	17	電 <sup>でん</sup> 話 <sup>わ</sup> がブツブツ途 <sup>と</sup> 切 <sup>き</sup> れる
		18	彼 <sup>かれ</sup> は英 <sup>えい</sup> 語 <sup>ご</sup> がペラペラだ
		19	本 <sup>ほん</sup> をペラペラめくる
		20	ペラペラの薄 <sup>うす</sup> いT シャツ
		21	もっとゆっくり話 <sup>はな</sup> してください
		22	道 <sup>みち</sup> に迷 <sup>まよ</sup> ってうろろする
		23	公 <sup>こう</sup> 園 <sup>えん</sup> をぶらぶらお散 <sup>さん</sup> 歩 <sup>ぽ</sup>
		24	ゴ一ヤが風 <sup>かぜ</sup> にぶらぶら
		25	仕 <sup>し</sup> 事 <sup>ごと</sup> を辞 <sup>やめ</sup> てぶらぶらする
		26	熱 <sup>あつ</sup> が高 <sup>たか</sup> くてふらふら
		27	ぐんぐん気 <sup>き</sup> 温 <sup>おん</sup> が上 <sup>あ</sup> がる
		28	客 <sup>きやく</sup> がぞろぞろ並 <sup>なら</sup> ぶ
		29	亀 <sup>かめ</sup> がのろのろ動 <sup>うご</sup> く
		30	忙 <sup>いそ</sup> しくて朝 <sup>あさ</sup> からばたばた
		31	戸 <sup>と</sup> をバタバタ閉 <sup>し</sup> める
		32	ハ一ドルをばたばた倒 <sup>たお</sup> す
		33	電 <sup>でん</sup> 車 <sup>しゃ</sup> の中 <sup>なか</sup> でうとうと居 <sup>い</sup> 眠 <sup>ねむ</sup> り
		34	ベッ <sup>な</sup> ドでぐっすり熟 <sup>じく</sup> 睡 <sup>すい</sup>
		35	彼 <sup>かの</sup> 女 <sup>じょ</sup> のにこにこ笑 <sup>え</sup> 顔 <sup>が</sup>
		36	気 <sup>き</sup> 持 <sup>もち</sup> ち悪 <sup>わる</sup> いおじさんにやにや
		37	きちんとした格 <sup>かく</sup> 好 <sup>こう</sup> で面 <sup>めん</sup> 接 <sup>せつ</sup>
		38	きびきびした社 <sup>しゃ</sup> 長 <sup>ちょう</sup> の態 <sup>たい</sup> 度 <sup>ど</sup>
		39	怒 <sup>いか</sup> りをぐっとこらえる
		40	お餅 <sup>もち</sup> が喉 <sup>のど</sup> にぐっと詰 <sup>つ</sup> まる
		41	若 <sup>わか</sup> い客 <sup>きやく</sup> ぐっと増 <sup>ふ</sup> える
		42	優 <sup>ゆう</sup> しい言 <sup>ごん</sup> 葉 <sup>は</sup> にぐっとくる
		43	ざっと数 <sup>かず</sup> えて100人 <sup>にん</sup>
		44	水 <sup>みづ</sup> をザッとかける
		45	顔 <sup>かお</sup> 色 <sup>いろ</sup> がさっと変 <sup>か</sup> わる
		46	宿 <sup>しゆく</sup> 題 <sup>だい</sup> をさささとやる
		47	彼 <sup>かれ</sup> の姿 <sup>すがた</sup> がはっきり見 <sup>み</sup> える
		48	若 <sup>わか</sup> いのにしっかりした人 <sup>ひと</sup>
		49	朝 <sup>ちよう</sup> 食 <sup>しょく</sup> をしっかりとる
		50	焼 <sup>や</sup> き豚 <sup>た</sup> をじっくり焼 <sup>や</sup> く
		51	パソコンをじっと見 <sup>み</sup> る
		52	動 <sup>うご</sup> かずじっとしている
		53	突 <sup>とつ</sup> 然 <sup>ぜん</sup> すっと立 <sup>た</sup> ち上 <sup>あ</sup> がる
		54	胃 <sup>い</sup> 薬 <sup>やく</sup> 飲 <sup>の</sup> んだらすっとした
		55	ちゃんどレポ一ト提 <sup>てい</sup> 出 <sup>しゅつ</sup> する
		56	ちゃんとした服 <sup>ふく</sup> で卒 <sup>そつ</sup> 業 <sup>ぎょう</sup> 式 <sup>しき</sup>
		57	客 <sup>きやく</sup> がどっと押 <sup>お</sup> し掛 <sup>か</sup> ける
		58	ドッと歓 <sup>かん</sup> 声 <sup>せい</sup> が沸 <sup>わ</sup> く
		59	父 <sup>ちち</sup> はどっと老 <sup>こ</sup> け込 <sup>こ</sup> んだ
		60	家 <sup>いえ</sup> でのんびり過 <sup>す</sup> ごす
		61	道 <sup>みち</sup> でばったり人 <sup>ひと</sup> に会 <sup>あ</sup> う
		62	連 <sup>れん</sup> 絡 <sup>らく</sup> がばったり途 <sup>と</sup> 絶 <sup>だ</sup> える
		63	花 <sup>はな</sup> 火 <sup>び</sup> がぱっと上 <sup>あ</sup> がる
		64	天 <sup>てん</sup> 気 <sup>き</sup> がぱっとしない
		65	ふと空 <sup>そら</sup> を見 <sup>み</sup> 上 <sup>あ</sup> げる
		66	寒 <sup>さむ</sup> くてぶるぶる震 <sup>ふる</sup> える
		67	妻 <sup>つま</sup> がぶんぶん怒 <sup>おこ</sup> る
		68	暑 <sup>あつ</sup> さで頭 <sup>あたま</sup> がぼうっとする
		69	遠 <sup>とほ</sup> くで汽 <sup>き</sup> 笛 <sup>ふえ</sup> がボーッ
		70	火 <sup>ひ</sup> がぼうっと燃 <sup>も</sup> える
		71	帽 <sup>ぼうし</sup> 子 <sup>し</sup> をかばんにぼんと投 <sup>な</sup> げる
		72	僕 <sup>ぼく</sup> の肩 <sup>かた</sup> をポンとたたく

⑰ <sup>しけん お</sup>試験終わってほっとする <sup>あんしん</sup>(安心)

## 6. おわりに

本稿は、波木井（2017）で作成した「オノマトペ練習帳」改訂版を使って、教室におけるオノマトペ教育の実践例を報告したものである。2回の練習問題正答の結果から、学習者のレベル別の習得度の違いと、オノマトペ別の習得度の違いを分析した。

まず、学習者のレベル別に見ると、1級レベルの学習者にとっては、教室授業後高い正答率が得られ、オノマトペ教授が十分に有効であることが分かった。そして、このレベルの学習者は教師による教授でなく、オノマトペ練習帳の独学でも同程度の効果が得られるだろうことも実感した。次に2級レベルの学習者については、1級合格者よりも良い成績が出た学生もいた半面、オノマトペに拒否反応を示し、「他のことばで言い表せるものを、なぜこのような音で表すのかわからない」とコメントした学生もいて、個人差が大きかった。学習後の正答数が減ってしまった学生がいたのもこのレベルで、今回の学習方法では習得に差が出ることを確認した。最後に3級程度の学習者についてだが、最初から正答数が低く、学習後もほとんど伸びなかった。このレベルの学習者に教授する場合、方法を変える必要があることが明らかになった。

また、オノマトペ別の習得度の違いについては、学習後も理解しづらいオノマトペ17種（そわそわ、おろおろ、ほっと、うとうと、どっと、ぼんと、ふらふら、ぶるぶる、ぷんぷん、ぼちぼち、ふっくら、ぶちぶち、しっとり、からから、ちくちく、がたがた、かちかち）が明らかになったことによって、それらを丁寧に教授したり、練習帳にイラストを追加したりするなどの改善策を講じる必要を確認した。

最後に、今回の実践結果から見えた反省点を踏まえ、初中級・中級学習者向けに音声教材によるオノマトペ教育を提案した。短いフレーズを録音した音声教材を作成し、半期程度の時間をかけて少しずつ導入し、耳と口を慣らしていく方法だが、この方法によって、オノマトペ習得のみならず、日本語の聴解力そのものが高まることも期待できるだろう。

なお、本稿で提案した音声教材を使用した教室教授の実践は、次の研究課題としたい。

### 注

- (1) オノマトペ練習帳ではオノマトペの種類を、以下の4分野に分類し示している。〈1〉人の気持ち、〈2〉人の動作、〈3〉人の感覚、〈4〉状態・程度

### 〈参考文献〉

- 波木井優子 (2013)「オノマトペの考察－効果的な日本語教育を目指して」東洋大学、文学学位論文
- 波木井優子 (2017)「『オノマトペ練習帳』改訂に向けて－学習者の誤用調査より」『立教大学日本学研究所年報』16号
- 渡邊裕子 (1997)「日本語教育におけるオノマトペの扱いについての一考察」『学校教育学研究』第9巻、兵庫教育大学 学校教育研究センター
- 金慕箴 (1989)「中国における日本語の擬音語・擬態語教育について」『日本語教育』68号、日本語教育学会
- 中石ゆうこ他 (2011)「中国語を母語とする学習者は日本語のオノマトペをどの程度使用できる

のか」『中国語話者のための日本語教育研究』日中言語文化出版社

- 三上京子（2006）「日本語教育のための基本オノマトペの選定とその教材化」『ICU 日本語教育研究』ICU 日本語教育センター
- 玉村文郎（1989）「日本語の音象徴語の特徴とその教育」『日本語教育』68号、日本語教育学会
- 田嶋香織（2006）「オノマトペ（擬音語擬態語）について」『関西外国語大学留学生別科日本語教育論集』16号、関西外国語大学留学生別科
- 国立国語研究所（1984）『日本語教育のための基本語彙調査』秀英出版
- 日本語教育学会代表 林大（1976）『日本語教育ハンドブック』大修館書店
- 小野正弘（2007）『擬音語・擬態語4500 日本語オノマトペ辞典』小学館
- 山口仲美（2003）『暮らしのことは 擬音語・擬態語辞典』講談社

（はきいまさこ 二松学舎大学非常勤講師）